



※「そとがき」
外輪山を意味する古い言葉です。

年頭の所感 医療法人社団 坂梨会 理事長 坂梨 嘉壽恵

2024年 新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。2020年以降、新型コロナウイルス感染症が続いておりましたが、昨年5月に感染症法上の位置づけが2類から5類に変更されたことにより、皆様の生活も日常を取り戻しつつあるのではないのでしょうか。医療法人社団坂梨会の病院及び関連施設においても、感染対策のための入館制限による御不便をおかけしておりましたが、昨年11月以降、病室・居室へのお見舞いを再開する等、入館制限の緩和を進めております。



さて、来年2025年には団塊の世代の方々が全て75歳以上となります。政府は、その影響による財政負担増の対応として、医療・介護の窓口負担が「3割」となる高齢者の対象の拡大を検討する、とした社会保障改革の「工程案」を昨年12月に示しました。今年スタートする医療計画・介護保険事業計画・医療費適正化計画等の次期計画は、この「工程案」に沿って進められます。さらに、本年は、診療報酬・介護報酬の同時改定が行われますが、その改定率も、これらの「計画」の方向性に沿って、診療報酬の薬価部分がマイナス1.00%、本体部分が+0.88%で、診療報酬全体ではマイナス0.12%、介護報酬は+1.59%の改定率となり、物価上昇率が2年連続2.5%以上であるにもかかわらず、厳しい改定内容になっております。

このように、医療・介護を提供する病院・施設と、地域住民の皆様の双方に負担を強いる政策が行われており、より一層の病院経営の圧迫・利用者の皆様の自己負担増となることが予想されますが、医療法人社団坂梨会は、都度これらの医療・介護行政による制度変更への対応の検討を重ね、サービスの質を下げることなく、より質の高いサービスの提供を目指して柔軟に対応を進めてまいります。また、法人統合後5年となった阿梨花病院^{ありはな}については、地域の皆様のおかげで、大津地域の基幹病院として業務面・経営面とも安定し、昨年6月から電子カルテの運用を開始する等、業務の効率化を図り、工夫を重ねながら、地域の方々に医療・介護・福祉サービスを提供させていただいております。

医療法人社団坂梨会は、阿蘇・大津の両地域の皆様が安心して地域での生活を継続して頂けるよう、サービス提供体制の整備・質の向上を、よりいっそう進めていくため、常に工夫・努力を重ね、職員一丸となって邁進していく所存でございます。本年も、医療法人社団坂梨会の阿蘇温泉病院・阿梨花^{ありはな}病院大津を中心とした医療・介護・福祉施設を宜しくお願い申し上げます。

医療法人社団坂梨会
キャッチフレーズ
あなたの健康が
大好きです

発行
医療法人社団
坂梨会 広報課

1月号 Contents
◆ 理事長・院長 新年の挨拶
◆ 各施設長新年の挨拶
◆ 地域支援センター・看護部総看護師長 阿梨花病院大津 院長新年の挨拶
◆ 診療日程

新年の御挨拶

阿蘇温泉病院
院長 横山 芳樹



新年あけましておめでとうございます。

今年は一応コロナから解放された記念すべき新年、ということになるでしょうか。現在コロナ、インフルエンザも流行ってはいますが、コロナに関しては、コロナ肺炎になる患者さんはほとんどいなくて、90%は軽症ですんでいます。しかし感染力は相変わらず強いので、ご家族の一人がなると全員が感染する危険性があります。できるだけ感染者隔離をすることが必要ですが、家庭内ではそう簡単ではありませんね。一部の方は、特に高齢者は重症化する場合がありますので、コロナに感染したときは当院にご相談ください。場合によっては短期入院で経過観察も可能です。さて、今年も病院の診療方針としては、基本は【あなたの健康が大好きです】というスローガンの如く、皆様の健康増進に関してなおいっそう取り組んでいきたいと思っております。皆様、ご自身でできるケアとしては、規則正しい食生活、十分な睡眠、適度な運動を続けていくことですが、意外と難しいですよ。毎日だけでなく、80%位できていると思えるなら充分OKです。でも何か不安があるときは、遠慮なく当院外来看護師にご相談ください。あらかじめ電話で、こういうことを相談したいと連絡していただくと、よろしいかと思えます。では本年もどうぞよろしく願いたします。

新年及び就任の御挨拶

介護老人保健施設愛・ライフ内牧
施設長 高森 博照

新年あけましておめでとうございます。

私が施設長として勤め始めてから約1年が過ぎました。入所者やデイケアの利用者の方々は、皆さん九十代後半から百歳の方までいらっしやいます。ちなみに存命中の私の母は九十三歳になりました。ついですが、私は六十四歳です。私が出勤した時に皆さんからよく声を掛けられます。例えば「今日は、早よ来たね。」とか「元氣しとつかい。」「リハビリがんばつとるね。」などと私はいっも励まされております。お昼頃には、「飯はちゃんと食べたね?」と心配され、どっちがデイケアの利用者か職員かわからなくなり、医者と患者さんが逆転する気になります。また、子供扱いされているようで、5、6歳に戻ったような不思議な気分になります。私は右足が義足で左が麻痺しており歩行が出来ずに車イス生活ですが、皆さんは病気を乗り越えて杖や歩行器を使ってスタスタ歩いておられます。また、認知症検査MMSEの点数も私よりも良い点数の方もいらっしやいます。つまり運動能力も認知能力もむしろ皆さんの方が上です。健康寿命は皆さん方が永いようであらやましい限りです。私はそんな皆さんに会うのがうれしくて、毎日出勤することを楽しみにしております。私も利用者の方も「まだまだこれからバイ。」と思う今日この頃です。正月らしい文章になりませんが、本年もよろしくお願い申し上げます。寒い日が続きますが皆さんどうぞご自愛下さい。コロナウイルスもインフルエンザもまだ心配ですが、皆さん、転倒する時はケガをしないように上手に転んで下さい。



謹賀新年

有料老人ホームみずあさぎ
デイサービスセンター宝泉郷
施設長 兎玉 まゆみ

謹んで年始のご挨拶を申し上げます。

地域の皆様、関係事業所の皆様におかれましては、日頃より大変お世話に成っております。新型コロナウイルス感染症ですが、未だ終息することなく更には、インフルエンザと同時に感染が懸念されている状況で、当施設におきましても引き続き感染防止に努めております。さて、住宅型有料老人ホームみずあさぎは、地域の皆様の要望にお応えすべく、令和4年12月1日から4床増床し25床と成り、お陰を持ちまして、ほぼ満床状態で経過し、施設に居ながらにして在宅生活に近い居心地の良い環境を提供することを心掛け、入居の皆様はお元気で生活されています。またデイサービスセンター宝泉郷につきましても、利用者の方から「今日も楽しかった」と帰って行かれ、スタッフ一同やりがいを感じております。もしお困りの方がございましたら、いつでもご相談に應じる所存でございます。最後に皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

社会福祉法人 蘇峯会
ケアハウス 茶寿苑
施設長 龍華 孝好

謹んで新春のお祝いを申し上げます。

日頃より、ご入居者様・ご家族様・地域の皆様・事業所や各関係の皆様から、あたたかいご支援とご協力を賜り、無事新年を迎えることが出来たことを心より感謝申し上げます。昨年は阿蘇温泉病院の6回目の新型コロナウイルスワクチン接種、インフルエンザ予防接種を医師・看護師・事務の方々に来苑して頂き無事終了することができました。同時に日頃から入居者様の体調不良や緊急時に迅速な対応をして頂きました。本年も引き続きよろしくお願い申し上げます。少子高齢化の昨今、高齢者を取り巻く社会状況が大きく変化する中で高齢者への福祉の一層の充実と、一人ひとりの個性やニーズに応じたきめ細やかな介護サービスの充実が求められています。多くのご利用者の皆様へ「笑顔」を繋ぐことが出来るように一つ一つの課題と向き合い、改善と解決を目指し、ご利用者様・ご家族様の満足と笑顔を増やしていければ幸いです。今後とも地域に根ざした施設を目指し、「優しい心、思いやり、明るい笑顔」で職員一同、より良いサービスの提供に努めて参りますので、更なるご支援ご鞭撻を心からお願ひ申し上げます。末筆ながら、皆様のご健康とご多幸を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

地域支援センタースタッフ一同

新年あけましておめでとうございます。本年も地域支援センターは「あなたの健康が大好きです」をモットーに要支援・要介護者を支援致します。

入所系

★介護老人保健施設 愛・ライフ内牧 (定員120名)

★住宅型有料老人ホーム みずあさぎ (定員25名・全室個室)

★社会福祉法人蘇峯会ケアハウス 茶寿苑 (定員50名・全室個室)

通所系

★介護老人保健施設 愛・ライフ内牧 通所リハビリテーション (定員80名/日)

★阿蘇温泉病院 短時間通所リハビリテーション (定員午前10名・午後10名/日)

★デイサービスセンター宝泉郷 (定員18名/日)

訪問系

★居宅介護支援事業所 春草苑

*要介護者が在宅生活を送る上で必要なケアプランなど作成します。

★訪問介護事業所 春草苑

*ヘルパーさんがご自宅に訪問し生活援助や身体介護を行います。

★訪問看護ステーション 春草苑

*看護師さんがご自宅を訪問し、病気や障害に応じた看護を提供します。

★阿蘇温泉病院訪問リハビリテーション

*リハビリの先生がご自宅を訪問し、自立支援に向けたリハビリを提供します。



新春のご挨拶

阿蘇温泉病院 看護部

総看護師長 井久美



新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、よき新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

2019年12月に始まった新型コロナウイルス感染症の対策が大きく変化しました。昨年10月に新型コロナウイルス感染患者受け入れ病棟を終了し、地域包括ケア病棟を再開致しました。11月には病室での面会を再開し、病室から患者さんとご家族の会話が聞こえるようになりました。患者さんの笑顔が増え、病棟が明るくなったように思います。この3年間の面会制限中、ご家族の皆様には多大なご心労をお掛けしたとと存じます。ご理解とご協力頂きましたことを心より感謝申し上げます。

今年も地域医療に貢献し、地域の皆様がいっも笑顔で健やかに過ごされるようになりますよう、取り組んで参りたいと存じますのでどうぞよろしくお願い致します。今年一年が皆さまにとりまして、幸せで実り豊かな年となりますことを祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年の御挨拶

阿梨花病院大津

院長 岩下 浩蔵



明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶び申し上げます。

地域住民の皆様にあたたかいご支援により阿梨花病院大津は無事1年を乗り切ることができ、新年を迎えることができました。ここに深く感謝を申し上げます。さて、本年は診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬が同時に改定されるトリプル改定が行われます。これらの報酬改定が当院にどう影響するのかまだ詳細は分かっておりませんが、どのような状況下においても私共は坂梨会の基本理念である【よりよき人間性を、よりよき環境を、よりよき医療・介護を】を大切にし、地域の皆様に安心・信頼していただける医療・介護サービスを提供できる病院を目指し、一丸となって努力してまいります。本年も引き続き皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。新しい年の初めにあたり、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。本年も阿梨花病院大津をどうぞよろしく願いたします。

